

栃木県立宇都宮女子高等学校手芸部の活動方針及び年間活動計画等

顧問名	◎齋藤康子　◎大塚圭子	
目標	◎学習指導要領の趣旨を踏まえ、生徒が手芸を通して技術力を養い、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養う。 ◎異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係を構築する。 ◎安全管理に留意し、技術面の向上を図る。 ◎安全管理を徹底し、活動中に起きた「ヒヤリ・ハット」事例を共有して安全対策を講じるなど、学校全体での意識高揚をはかりながら、生徒が安心安全に参加できる運営を行う。	
活動方針	◎事前に、生徒が製作したい作品を考えさせ、生徒主体で活動する。 ◎個人での製作であるが、生徒同士で教え合いながら活動する。 ◎学校生活や授業に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ◎活動中は、裁縫用具等による事故の起こらない体制を常に考えて活動する。 ◎コロナ対策として、作業台を1人1台とし密を避ける。	
休養日	◎土日、祝日、長期休業中の活動は行わない。	
活動時間	◎毎週火曜日、18時には完全下校とし活動する。	
月	参加予定大会等	その他
4月	1年を通じて大会参加なし 個人作品製作	
5月	個人作品製作	
6月	高文連手芸部会、手芸講習会参加 宇女高祭のための作品製作	
7月	宇女高祭のための作品製作	
8月	宇女高祭のための作品製作	
9月	個人作品製作	
10月	個人作品製作	
11月	個人作品製作	
12月	個人作品製作	
1月	個人作品製作	
2月	個人作品製作	
3月	個人作品製作	